



Cisco Email Security Plug-In 7.6 リリースノート


発行日: 2020 年 3 月 19 日

目次


- [最新情報 \(2 ページ\)](#)
- [動作における変更 \(2 ページ\)](#)
- [サポートされている構成 \(4 ページ\)](#)
- [アップグレードの方法 \(4 ページ\)](#)
- [Cisco Email Security Plug-in 7.6 のインストール \(4 ページ\)](#)
- [修正済みの問題 \(5 ページ\)](#)
- [関連資料 \(5 ページ\)](#)
- [サービスとサポート \(5 ページ\)](#)
- [マニュアルの入手方法およびテクニカル サポート \(6 ページ\)](#)





最新情報

機能	説明
受信者ログイン用の新しい、改善されたユーザインターフェイス	セキュアメッセージまたは登録済みエンベロープにアクセスすると、新しい、改善されたインターフェイスが受信者に表示されるようになりました。
Easy Open 機能	<p>Easy Open 機能を使用すると、受信者はどのようなデバイスからのセキュアメッセージでも簡単に開くことができます。クライアント側アプリケーションをインストールする必要はありません。これは、エンベロープを受信者への添付ファイルとして送信することに加えて、暗号化されたメッセージのコピーを CRES に保存することで実現しています。Easy Open 機能が有効になっている場合は、新しいテンプレートに [Read Message] ボタンが表示されます。このボタンは最大 14 日間アクティブになっています。Read Message リンクの期限が切れると、受信者は Web ブラウザ内で添付ファイルを開くか、または mobile.res.cisco.com にメッセージを転送することで、セキュアメッセージを取得できます。</p> <p> (注) アカウントで Easy Open が有効になっているときは機密性が低い機能はサポートされません。機密性が低い分類になっているメッセージを開く場合は、securedoc HTML 添付ファイルをクリックするか、またはメッセージを復号します。</p>
Open Java Runtime Environment (JRE) 11	このリリースでは、Cisco Email Security Plug-in 用の Open JRE バージョン 11 がサポートされています。

動作における変更

テンプレートのカスタマイズの変更点	<p>このリリース以降、通知メッセージに追加できるカスタマイズされたテンプレートは 1 つのみになります。</p> <p> (注) カスタマイズされたテンプレートには、CRES アプリケーションの [Account Management] > [Branding] > [Images] ページでエンベローププロファイル用に選択したカスタムロゴが表示されるようになりました。</p>
TLS 1.0 を使用したメール暗号化のサポートなし	<p>このリリースより前は、TLS 1.0 のみを有効にしたメール暗号化がサポートされていました。</p> <p>このリリース以降は、TLS 1.1 以降に移行する必要があります。</p>

セキュアメッセージの変更	<p>このリリース以降、セキュアメッセージのログインページには、検索可能なドロップダウンボックスに受信者の電子メールアドレスが表示されます。</p> <p>検索可能なドロップダウンボックスを使用して、次のいずれかの方法でセキュアなメッセージを開くことができます。</p> <ul style="list-style-type: none"> 検索可能なドロップダウンボックスから、必要な受信者の電子メールアドレスを選択します。 検索可能なドロップダウンボックスに、受信者の電子メールアドレスと一致する文字を入力して、受信者の電子メールアドレスを検索します。 <p> (注) Web ブラウザで JavaScript が無効になっている場合、受信者の電子メールアドレスは検索できません。検索可能なドロップダウンボックスでは、利用可能な受信者の電子メールアドレスのリストを表示して、そのリストから受信者の電子メールアドレスを選択することのみを実行できます。</p> <p> (注) BCC 受信者としてセキュアメッセージを受信した場合は、検索可能なドロップダウンボックスから [Address Not listed] オプションを選択し、受信者の電子メールアドレスを手動で入力する必要があります。</p>
新規ユーザ登録時のセキュリティに関する質問および個人パスフレーズの廃止	Cisco Registered Envelope Service への新規ユーザの登録に、セキュリティに関する質問と個人パスフレーズが不要になりました。
登録時のユーザによるサービス条件への同意の義務化	新しいユーザが Cisco Registered Envelope Service にアカウントを登録するには、[I agree to CRES's Terms of Service] チェックボックスをクリックしてサービス条件に同意する必要があります。
パスワード リセットのワークフローの変更	パスワードを変更するには、ユーザは、「Your CRES password reset link」という件名の、パスワード リセットのためのハイパーリンクを含む電子メールを受信します。パスワードの変更後、ユーザは「Your CRES password has been changed」という別の確認メールを受信します。
securedoc HTML 添付ファイルへの Cisco ロゴ表示の廃止	登録済みエンベロープには、Cisco ロゴと、securedoc の下部のテキスト「Cisco Registered Envelope Service」が表示されません。

サポートされている構成

Cisco Email Reporting Plug-in 7.6.x では、次の設定がサポートされています。

Cisco Email Security Plug-in 7.6.x	Outlook 2010 (32 ビット)	Outlook 2010 (64 ビット)	Outlook 2013 (32 ビット)	Outlook 2013 (64 ビット)	Outlook 2016 (32 ビット)	Outlook 2016 (64 ビット)	Office 365
Windows 7 32 ビット	認定	—	認定	—	互換	—	—
Windows 7 64 ビット	認定	認定	互換	認定	認定	互換	認定
Windows 8 32 ビット	互換	—	認定	—	互換	—	—
Windows 8 64 ビット	互換	互換	互換	互換	互換	互換	—
Windows 8.1 32 ビット	互換	—	互換	—	互換	—	—
Windows 8.1 64 ビット	互換	互換	互換	認定	互換	互換	—
Windows 10 32 ビット	互換	—	互換	—	互換	—	—
Windows 10 64 ビット	互換	認定	互換	認定	互換	認定	認定

アップグレードの方法

Cisco Email Security Plug-in 7.6.2-028 バージョンから Cisco Email Security Plug-in 7.6.2-033 リリースにアップグレードできます。



(注) Cisco Email Security Plug-in 7.6.2-028 バージョンから Cisco Email Security Plug-in 7.6.2-033 リリースへアップグレードする場合は、サイレント インストールプロセスになります。

Cisco Email Security Plug-in 7.6 のインストール

Cisco Email Security Plug-in をインストールするには、以前のバージョンのプラグインがアンインストールされていることを確認します。次の内容が含まれています。

- 以前のすべてのバージョンの Cisco Email Security Plug-in
- 以前のすべてのバージョンの Reporting Plug-in (Complaint Plug-in と呼ばれる)
- 以前のすべてのバージョンの Encryption Plug-in (Desktop Encrypt、Desktop Flag、または Desktop ソリューションとも呼ばれる)

- ステップ 1** Cisco Email Security Plug-in.exe ファイルをダブルクリックします。
- ステップ 2** [Run] をクリックしてインストールプログラムを開始します。
- ステップ 3** AdvancedInstaller が開き、完全なインストールを実行するか、または使用可能な機能の一部のみをインストールするかを選択できます。次のコンポーネントから選択します。
 - Cisco Email Reporting
 - Cisco Email Encryption
- ステップ 4** [Run] をクリックします。AdvancedInstaller によって、選択したコンポーネントがインストールされます。
- ステップ 5** 完了すると、AdvancedInstaller が閉じます。



(注)

暗号化を展開する管理者は、『Cisco Email Security Plug-in 7.6 Administrator Guide』の「Deploying the Cisco Email Security Plug-in with the Cisco Registered Envelope Service (CRES) Key Server」の項で詳細を確認する必要があります。

修正済みの問題

次の表に、このリリースで修正されているバグを示します。

不具合 ID	説明
CSCvs73612	[プラグイン] Outlook での復号によってデーモンコマンドが失敗する

関連資料

Encryption Plug-in を使用するには、Cisco Encryption アプライアンスを実行し、Encryption Plug-in と連携するように正しく設定するか、または Cisco Registered Envelope Service (CRES) アカウントを所持する必要があります。Cisco E メール セキュリティ アプライアンスの設定方法については、次のガイドを参照してください。

- 『[Cisco Email Security Plug-in 7.6 Administrator Guide](#)』。このガイドでは、Cisco Email Security Plug-in のインストール手順や設定手順について説明しています。設定するプラグイン設定と連動するようにセキュリティ設定を行う方法について理解するのに役立ちます。
- 『[Cisco AsyncOS for Email Configuration Guide](#)』。このマニュアルでは、スパムおよびウイルスからの保護について説明しています。ユーザは、スパムとウイルス用のプラグインを使用して SenderBase ネットワークの効率を向上させることができます。電子メールに「スパム」、「ウイルス」、または「非スパム」のマークを設定することによって、フィルタの効果を高め、すべての Cisco E メール セキュリティ アプライアンスのパフォーマンスを向上させることができます。
- [Cisco Email Security Plug-in 7.6 のオープンソースのドキュメント](#)。このドキュメントには、この製品で使用されているオープン ソース ソフトウェアのライセンスと通知が記載されています。

サービスとサポート

サポートは、電話、電子メール、またはオンラインで依頼できます(24 時間年中無休)。Cisco カスタマー サポートのサービス レベル契約の詳細については、サポート ポータルをご覧ください。次のいずれかの方法で Cisco カスタマーサポートにお問い合わせください。

- Cisco サポート ポータル: <http://www.cisco.com/support>
- 電話サポート: 800-553-2447 (米国/カナダ国内) または Worldwide Phone Numbers から Cisco Technical Assistance Center (TAC) にお問い合わせください。
- 電子メール: tac@cisco.com

マニュアルの入手方法およびテクニカル サポート

マニュアルの入手方法、テクニカル サポート、その他の有用な情報について、次の URL で、毎月更新される『*What's New in Cisco Product Documentation*』を参照してください。シスコの新規および改訂版の技術マニュアルの一覧も示されています。

<http://www.cisco.com/en/US/docs/general/whatsnew/whatsnew.html>

『*What's New in Cisco Product Documentation*』は、シスコの新規および改訂版の技術マニュアルの一覧も示し、RSS フィードとして購読できます。また、リーダー アプリケーションを使用してコンテンツをデスクトップに配信することもできます。RSS フィードは無料のサービスです。

このマニュアルは、「[関連資料](#)」の項に記載されているマニュアルと併せてご利用ください。

Cisco and the Cisco logo are trademarks or registered trademarks of Cisco and/or its affiliates in the U.S. and other countries. To view a list of Cisco trademarks, go to this URL: www.cisco.com/go/trademarks. Third-party trademarks mentioned are the property of their respective owners. The use of the word partner does not imply a partnership relationship between Cisco and any other company. (1110R)

このマニュアルで使用している IP アドレスおよび電話番号は、実際のアドレスおよび電話番号を示すものではありません。マニュアル内の例、コマンド出力、ネットワークボロジ図、およびその他の図は、説明のみを目的として使用されています。説明の中に実際のアドレスおよび電話番号が使用されていたとしても、それは意図的なものではなく、偶然の一致によるものです。

© 2011 ~ 2020 年 Cisco Systems, Inc. and/or its affiliates. All rights reserved.